

奥出雲町議会構成決まる

新議長に藤原 充博 氏 副議長に景山 利則 氏

5月13日、令和3年第1回奥出雲町議会臨時会において、藤原充博議員が議長に選出されました。議長選は、議員全員による投票で行われました。また、同様に行われた副議長選では、景山利則議員が選出されました。

なお、常任委員会等の委員長も次のとおり決定しました。

【総務経済常任委員会】石原 武志 議員 【教育福祉常任委員会】川西 明德 議員
【広報公聴常任委員会】糸原 壽之 議員 【議会運営委員会】内田 雅人 議員

令和2年度健康づくり推進活動表彰式

令和2年度の健康づくり推進活動表彰式が5月20日に役場仁多庁舎で行われました。これは、年間を通して健康づくり活動を計画的に実施し、その活動内容が優れている団体を表彰するものです。令和2年度は、横田地区角自治会が受賞されました。

【令和2年度目標】

バランスの取れた食生活をして、進んで健康診査を受診し、体力作りに努め、健康で長生きしよう。

【活動内容】

- 町の健康づくり計画「奥出雲町げんきプラン21」の重点項目を記載した資料を全戸配布。
- みそ汁の塩分チェックと塩分チェックシート（塩分摂取頻度の調査）を実施。



角自治会の健康づくり推進員恩田友生さん

島根県指導農業士・ 杠 隆夫さん 島根県知事から感謝状贈呈

仁多郡農業士会所属の杠隆夫さんが、令和3年3月をもって退任することとなり、島根県知事から感謝状が贈呈されました。農業士とは、自ら農業経営を行いつつ、新規就農者等の育成に指導的役割を果たしている農業者が、島根県知事から農業士として認定される制度です。

杠さんは、町において花卉栽培の先駆者であり、トルコギキョウなどの花を県外へ出荷されています。出荷された花は、花持ちが良く、高品質であることから、出荷先から高い評価を得ています。

杠さんは、「農業士は退任しますが、これからも体力が続く限り、花を育てていきたい。」と話されました。

株式会社ガット様から 横田高校と横田中学校へ パーテーションが寄贈されました

町内で精密機械の部品を製造する株式会社ガット様から、横田高校と横田中学校へパーテーションが寄贈され、贈呈式が5月6日に横田高校紫雲寮と横田中学校で行われました。式に出席した株式会社ガットの藤原和紀統括部長は、「新型コロナウイルス感染症が拡大している中、会社として社会貢献したいと思い、当社で製造したパーテーションを贈呈することにしました。」と寄贈した理由を話されました。横田高校では、紫雲寮の食堂で、横田中学校では、授業等で活用される予定です。



株式会社ガット 藤原和紀統括部長（左）と横田高校 深田校長先生



横田中学校 橋添校長先生（右）

東京2020 聖火リレーが奥出雲町内を巡る

東京 2020 聖火リレーが、5月15日から16日にかけて、島根県内で行われました。山口県から受け取った聖火は、県内14市町村を合計175人の聖火ランナーが繋ぎ、鳥取県へと引き渡されました。

奥出雲町では、16日午後に三成公園陸上競技場をスタートしました。スタートは、奥出雲町出身で、2004年アテネ、2008年北京、2012年ロンドンオリンピックに出場したホッケー選手・山本由佳理さんが務めました。その後、12名のランナーと1グループが、それぞれ約200mを走り、ゴールであるカルチャープラザ仁多まで聖火を繋ぎました。

和久利 健さん
観光・飲食業や医療従事者の方々がご苦労をされている今、みなさんを元気づけたいと思い走りました。

ザミラ・グナワラデナさん
現在、観光業に携わっています。コロナで大変な時なので、同業者の仲間の励みになればいいと思い走りました。

石原 歩華さん
地元の方に応援していただき、楽しい200mでした。

佐伯 君雄さん
地元の方の応援に感謝し、心豊かな気持ちで走ることができました。

奥出雲ホッケー部代表 刈櫻 和裕さん
町出身の選手がオリンピックに出場すると思うので、選手たちに気持ちが届くようにと思い走りました。

奥出雲町から聖火リレーに参加された皆さん

要害山山城祭が開催されました

要害山三沢城跡地で、戦国武将三沢氏の遺徳を偲ぶ山城祭が、5月30日に三沢城跡保存会の主催で行われました。昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、2年振りの開催となりました。

三沢小学校児童や三沢幼稚園児らが、手作りの甲冑を身にまとい、麓のみざわの館から山頂まで武者行列をしました。また、山頂では、児童たちによる戦の出陣式「三献の儀」が行われました。続いて、山開き神事が執り行われ、登山者の安全と地域の発展を祈願しました。



要害山山頂の様子

仁多・横田ライオンズクラブから 奥出雲町交通安全対策協議会へ 寄附金贈呈

5月27日、仁多・横田ライオンズクラブから奥出雲町交通安全対策協議会へ寄附金がそれぞれ贈呈されました。毎年、行われる春と秋の交通安全週間の際に、ドライバーへ配布する交通安全グッズを同協議会に贈呈されるなど、街頭啓発活動に貢献されていました。しかし、昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、ドライバーへ交通安全グッズを渡す機会がなくなってしまったため、安心安全の町づくりに利用してほしいと今回の寄附をされました。